

パーキンソン病患者さんの“できる力”を引き出す！ 今日から実践できる介助のポイント

パーキンソン病の方への介助では、「できないこと」を補うだけでなく、「できる力」をどう引き出すかが大切です。パーキンソン病では日による動きの変動や、場所・状況によって動作が止まるなど、介助者が戸惑う場面も少なくありません。

本講義は、“なぜそのようなことが起こるのか”を学び、特徴を踏まえた声かけや介助の工夫を実際の患者さんの動画を交えながらわかりやすく紹介します。

明日から現場で実践できる支援のヒントが満載です。ぜひお気軽にご参加ください。

日時

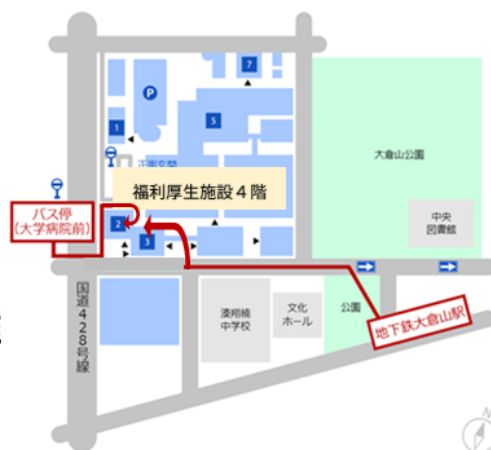
2026 開始 終了 開場
1 月 31 日 [土] 10時00分～11時30分 | 9時45分

会場

神戸大学医学部附属病院
福利厚生施設4階 会議室2・3
神戸市中央区楠町7-5-2

講師

クリオ訪問看護・リハビリステーション灘
理学療法士 理学療法士
今川敏希氏 松田優紀氏



費用

無料

定員

30名 ※先着順

対象

難病に携わる支援者

申込み

申込

右の二次元コードまたは
神戸市難病相談支援センターHPから申込み

期限

2026年1月23日(金)まで

会場までの
アクセス

問合せ | 神戸市難病相談支援センター

住所 | 〒650-0017 神戸市中央区楠町7-5-2

TEL | 078-382-6600 FAX | 078-382-6601 時間 | 平日9:00～17:00

主催 | 神戸市難病相談支援センター（神戸大学医学部附属病院内）